

(7月14日付保健福祉部報道資料(仮訳))

## 地域の流行状況を考慮した 非首都圏の社会的距離の確保の段階調整(7.15~)

~(コロナウイルス感染症-19 中央事故収拾本部)~

~(前略)~

### 1 非首都圏の社会的距離の確保調整案

□中央災難安全対策本部では、保健福祉部中央事故収拾本部(本部長:クォン・ドクチョル長官)から「非首都圏の社会的距離の確保の調整案」の報告を受け、これを議論した。

~(中略)~

### <2>非首都圏の社会的距離の確保の段階調整案

□非首都圏は、7月15日(木)から、社会的距離の確保の基準及び地域状況を考慮し、自治体別に段階を調整する。

○大多数の自治体が社会的距離の確保の基準によって段階を決定しており、ただし済州の場合は3段階基準に該当するが、2段階で措置中である。

※ 済州は今週中に3段階格上げ及び特別防疫対策発表を検討中

- これにより、2段階地域は大田、忠清北道、忠清南道、光州、大邱、釜山、蔚山、慶尚南道、江原道、済州が該当し、1段階地域は世宗、全羅北道、全羅南道、慶尚北道が該当する。

**<非首都圏の段階調整状況>**

圏域	地域	平均患者数及び基準		距離の確保の段階を決定 (7.15~)	備考
		今週 (7.7~13) の平均	2段階基準		
忠清圏	大田	29.0人	15~29人	2	
	世宗	3.9人	4~7人	1	
	忠北	10.1人	16~31人	2	
	忠南	39.7人	21~41人	2	
湖南圏	光州	11.3人	15~28人	2	
	全北	8.1人	18~35人	1	
	全南	8.7人	19~36人	1	
慶北圏	大邱	21.4人	24~48人	2	
	慶北	8.0人	27~52人	1	
慶南圏	釜山	49.0人	34~67人	2	
	蔚山	13.0人	11~22人	2	
	慶南	32.4人	34~66人	2	
江原		17.4人	15~30人	2	
済州※		17.9人	7~12人	2	* 3段階の基準充足

□一部の自治体は、地域の防疫状況を考慮し、社会的距離の確保の段階以上に、私的な集まりと運営時間の制限等の防疫措置を強化し、社会的距離の確保を適用する。

○私的な集まりの場合、世宗（4人まで）、大田（4人まで）、忠北（4人まで）、全北（8人まで）、全羅南道（8人まで）、慶尚北道（8人まで）、蔚山（6人まで）、済州（6人まで）は社会的距離の確保の段階（※）より更に強化した措置を施行する。

※（1段階）防疫ルール遵守の下、私的な集まりの制限なし、（2段階）8人まで集まり可能

○大田、蔚山等は遊興施設等に対して運営時間を23時まで制限（※）し、世宗、釜山、江原、済州等は予防接種者に対するインセンティブを中断する等、別途の防疫強化措置を施行する。

※（1段階）不特定多数が利用する施設の運営制限なし、（2段階）遊興施設等のカラオケ、食堂・カフェの24時制限

○地域別での社会的距離の確保の段階と詳細な防疫措置事項は各自治体で案内する予定である。

～（後略）～

（了）

<出典元 URL>

[http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=366435&contSeq=366435&board\\_id=&gubun=ALL#](http://ncov.mohw.go.kr/tcmBoardView.do?brdId=&brdGubun=&dataGubun=&ncvContSeq=366435&contSeq=366435&board_id=&gubun=ALL#)